

事業名 **障害児デイサービス事業運営費**

[0178]

政策	安心を感じる保健 医療 福祉の充実	施策	障がい者福祉の充実	基本事業	在宅福祉サービスの充実		
部名	健康福祉部	事業開始年度	平成15年度	区分1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	子ども発達支援センター	事業終了年度	平成 - 年度	区分2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	心身発達に障害もしくは遅れがある学齢期までの児童およびその保護者
意図	児童デイサービス(療育)を受けることで、心身の発達を促進し、生活の質を高める
手段	児童デイサービス事業所「あゆみ」「こだま」と契約をした対象児童に対し、デイサービス(保育指導・日常生活指導・発達指導・保護者支援)を提供する

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度予算	24年度予算	目標
対象指標1	障害福祉サービス受給者証(児童デイサービス)を交付された保護者(児童)数	人	221	254	220	250	
対象指標2							
活動指標1	児童デイサービス事業所「あゆみ」「こだま」にて契約した保護者数	人	159	186	170	190	
活動指標2							
成果指標1	児童デイサービス(療育)を受けた結果、児の発達が促進されたと感じる保護者の割合	%	100	97	100	100	
成果指標2	児童デイサービス(療育)を受けた結果、保護者自身が適切な支援が得られと感じる割合	%	100	98	100	100	
単位コスト指標							
事業費計(A)		千円	12,080	12,235	12,507	12,916	0
正職員人件費(B)		千円	36,926	35,867	36,657	36,419	0
総事業費(A)+ (B)		千円	49,006	48,102	49,164	49,335	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)
 障害者自立支援法、児童福祉法等関連法の改正により「児童デイサービス事業」から「障害児通所支援事業(児童発達支援・放課後等デイサービス)」へ変更となる。事業実施対価である基本報酬については、改正に伴って低く見直されたが、新規事業として、地域支援や相談支援事業を開始する予定であり、サービスの充実が図られる。

24年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持: 現状の目的や方法に変更がなかつ24年度実施する事業
- 見直し: 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止: 22年度もしくは23年度に「休止」「廃止」「終了」する事業
- 新規: 24年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低置下			